

健診センターにおける検査結果の研究利用について

近年、予防医学は大きく発展しておりますが、健康増進や長寿に関する情報は必ずしもエビデンス（科学的根拠）が確立しているものばかりではありません。これらのエビデンスをしっかりと確立することこそ、教育・研究機関である大学の使命であると考えており、そのために当健診センターの人間ドックや健診（抗加齢ドック、人間ドック、企業健診、渋谷区特定健診など）を受診された方の検査データを研究目的で利用することがあります。

研究のための新たな採血や検査はなく、すでに検査の終了した方のデータのみを対象としますので、皆さまにご負担いただくことは一切ありません。また、研究で扱うデータは厳重に管理され、個人が特定できない形式へと変換されますので、個人情報公表されることは一切ありません。

通常、臨床研究を実施する際には、文書もしくは口頭で説明・同意を行い実施します。臨床研究のうち、診療情報等の情報のみを用いる研究等については、国が定めた指針に基づき「対象となる方お一人ずつから直接同意を得る必要はありません」が、研究の目的を含めて、研究の実施についての情報を公開し、さらに拒否の機会を保障することが必要とされております。

検査結果の医学研究への利用について同意いただけない場合は、意思確認書に署名し、健診センター受付にご提出してください。意思確認書の提出がない場合は、同意いただいたものとさせていただきます。

同意いただけない場合でも、診療に何ら影響することはなく、診療上の不利益をこうむることはありません。

ご不明な点がございましたら下記までお問い合わせください。

【問い合わせ先】

東海大学医学部付属東京病院 健診センター

TEL : 03-3379-1304 (健診センター直通)

FAX : 03-3370-2320

Email : dock@tok.u-tokai.ac.jp

2019年1月16日

東海大学医学部付属東京病院院長・健診センター長 西崎泰弘